

まちの話題



第33回 町民水泳大会
 8月17日(日)に町民水泳大会が乙事海洋センタープールで開催されました。今年は冷夏の影響で各小学校の選手の皆さん十分な練習ができなかったと思いましたが、リレーで男女共、大会新記録が出ました。応援する親にも熱が入り、選手の皆さんは一生懸命泳いでいました。



右から樋口総務課長、下斗米環境委員長、有賀崇太副委員長、名取収入役

落合小学校開校130周年記念に落合小学校の児童会環境委員会が町内の施設(役場、町交番、コミュニティ・プラザ、町民センター)などにケイトウ、ニチニチソウを植えたプランターを届けていただきました。このプランターは同委員会の11人が丹精を込めて栽培したもので、記念事業の一環として実施されたものです。

町の施設に花が届きました



世界レベルの技を体感
 8月17日(日)に富士見勤労者体育センターにおいて、強化合宿に来ている全日本柔道男子チームが県下の小中学生、高校生を対象に柔道教室を開催しました。諏訪地方のほか、飯田、松本、上田などから約200人が参加しました。斉藤仁ヘッドコーチをはじめ、日本のトップレベルの選手から直接技などの指導を受け、みんな真剣に取り組んでいました。
 午後2時から4時までの短い時間の中で、豆柔道家は世界レベルの柔道を目の当たりにして、奥の深さを体感していました。斉藤ヘッドコーチは基本を磨き、技術だけでなく心の部分も鍛えてほしいとエールを送っていました。

シリーズ 「回想の町」 写真展 ⑬



『 繭の出荷 』

当時の境農協は、この時期になると繭の取引所ともな^{ゆだんし}って忙しい。油単敷きの鉄砲籠に入れた繭が次々と運ばれてくる。

昭和30年9月

富士見町信濃境にて
 武藤 盈 氏 撮影